



特集

佐大生データ&生活紹介
夢を掴んだ先輩たち

イキイキ佐大生

研究紹介

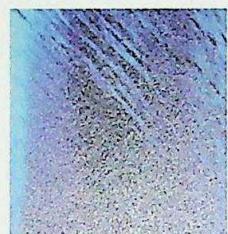
トピックス

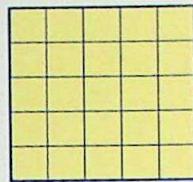
文部科学大臣賞「科学技術賞」受賞!
芸術学部・教育学部新生へ

学長賞受賞

サークル紹介

お知らせ

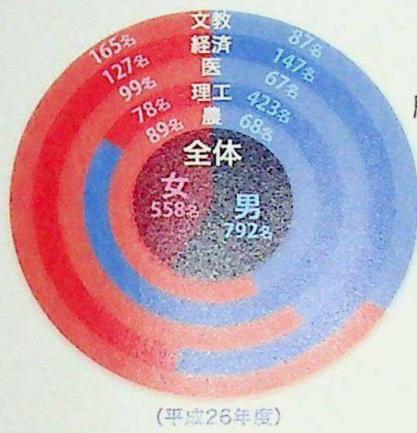




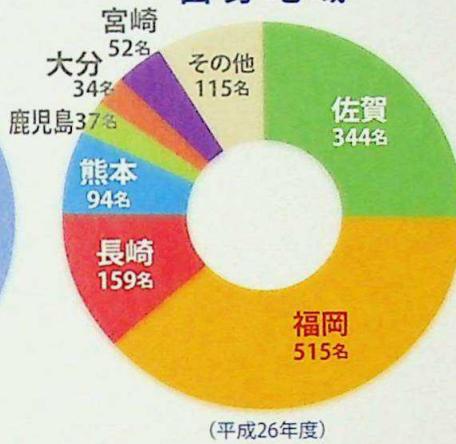
保護者の方が知りたい 佐大生データ&生活紹介

入学データ

佐賀大学入学者
男女比



佐賀大学入学者
出身地域



広報誌「かちがらす」のアンケートで、保護者の方からご要望の多かった学生のデータをまとめました。就職の情報や生活費、1週間の学生のスケジュールなど、参考になりましたら幸いです。（広報室）

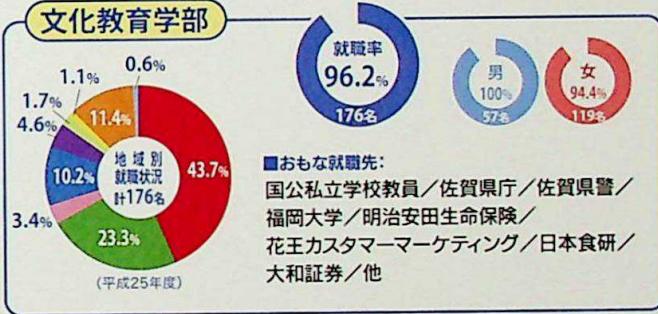


就職データ

理工学部



文化教育学部



農学部



経済学部



産業別就職状況

	農業／林業	建設業	製造業	電気・ガス・熱供給水道業	情報通信業	運輸業・郵便業	卸売・小売業	金融・保険業	不動産取引・賃貸管理業	宿泊業／飲食サービス業	旅館業	教育・学習支援業	医療／福祉	各種サービス業	公務員	その他	計	
文化教育学部	1	1	13	0	6	1	22	10	1	9	1	13	70	10	3	15	0	176
経済学部	1	8	23	4	11	11	33	54	8	6	8	6	4	8	14	40	0	239
医学部	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	138	0	7	0	145	
理工学部	2	37	82	2	39	10	15	8	2	20	4	3	8	3	5	21	1	262
農学部	0	3	32	1	2	0	19	5	0	5	2	2	4	1	9	17	0	102
計	4	49	150	7	58	22	89	77	11	40	15	24	86	160	31	100	1	924

医学部



週間スケジュール

日	月	火	水	木	金	土
パイト ~8:00	起床3:00	起床3:00	起床3:00	起床3:00	起床3:00	パイト ~8:00
	パイト 4:00~8:00	パイト 4:00~8:00	パイト 4:00~8:00	パイト 4:00~8:00	パイト 4:00~8:00	
家事・余暇	授業(基礎生物学) 8:50~10:20	授業(西洋経済史) 8:50~10:20	授業(基礎可燃物) 8:50~10:20	授業(学校地政論) 8:50~10:20	授業(日本経済史) 8:50~10:20	
	授業(社会) 10:30 ~12:00	授業(金商地金) 10:30 ~12:00	授業(毎日工学入門) 10:30 ~12:00	雑誌編集		
	昼 食 12:00 ~ 13:00					
	授業 (労働経済論) 13:00 ~14:30	雑誌編集		雑誌編集	授業 (現代政治論) 13:00~14:30	
		授業 (公共政策学) 14:40 ~16:10	フットサル	授業 (会社法) 14:40 ~16:10	授業 (基礎マクロ) 14:40 ~16:10	
	雑誌編集	雑誌編集		雑誌編集	雑誌編集	
家事・余暇	家事・趣味	家事・趣味	家事・趣味	家事・趣味	家事・趣味	家事・趣味
就寝 21:00	就寝 21:00	就寝 21:00	就寝 21:00	就寝 21:00	就寝 21:00	就寝 21:00
						パイト 22:00~

名前: 木村悠作 経済学部3年

Q. 月の生活費はいくらですか?

月の生活費は家賃とか、ケータイ代入れて7,8万円です。

Q. 収入の内訳は?

仕送りと、パイトと、奨学金とともに5万円ずつです。

Q. アルバイトは何をしてますか?

飲食店でパイトをして、週5くらい、一日約4時間です。

Q. ひと月の大きな家計簿を教えてください。

食費が3~4万円、光熱費が8千円、家賃が3万円、

交遊費が2万円くらいだと思います。

Q. 食事はどうしていますか?

朝は食べなくて、昼は弁当、夜は自炊したり友達とご飯に行ったりしています。

Q. おすすめの食堂などあれば、教えてください。

MOIMOIとかいいんじゃないですかね。

安いし、学校から近い。おいしいし。

Q. 佐賀のおスマップットは?

ぼくは、雑貨見るのが好きなんで、ゲオの近くのヤンヤイチバとか、100均とか、モラージュなんかよく行きますね。買わないけど(笑)

Q. 佐賀大学での学生生活は、どうですか?

大学生になって、すっごいいろんな期待をしましたんですけど、現実には、その期待はそこらへんに落ちているものじゃなくて、自分で動かないと手に入れることがないことを知りました。僕は運よくいい先生にめぐり合えて、学校の事業をお手伝いしたり、雑誌を作ったりして、とても充実しています。フットサルの部活にも入ってそこでいい仲間にめぐり合えてとてもたのしいです。

Q. 将来の夢を教えてください。

将来の夢っていうと、「仕事」ってわけじゃないでもいいんですね? じゃあ、僕は自分のためじゃなくて、誰かの、何かのために生きるようなやうな人生を送りたいです。そして、少ない自由や喜びを、幸福だと感じられる人になりたいと思います。

佐大生生活調査

名前: 下田祐実 農学部3年

日	月	火	水	木	金	土
起床10:00	起床8:30	起床7:30	起床10:00	起床10:00	起床7:30	起床10:00
家事等 レポート等					授業 (食品安全学) 8:50~10:20	
授業 (毎日生物学) 10:30~12:00	授業 (食品機能科学) 10:30~12:00	授業 (実験) 13:00~?	授業 (実験) 13:00~?	授業 (実験) 13:00~?	授業 (実験) 13:00~?	
		公務員講座 18:10 ~21:20 (有る時は)	部活 (茶道部) 17:00 ~20:00		部活 (茶道部) 17:00 ~19:00	公務員講座 18:10 ~21:20 (有る時は)
			余暇			公務員講座 18:10 ~21:20 (有る時は)
家事・趣味 (勉強)	家事・趣味	家事・趣味 レポート等	家事・趣味 レポート等	家事・趣味	家事・趣味	
就寝 0:00	就寝 1:00	就寝 1:00	就寝 1:00	就寝 1:00	就寝 1:00	就寝 0:00

Q. 月の生活費はいくらですか?

月の生活費は家賃・光熱費含め79万円くらいです。

Q. 収入の内訳は?

仕送り、奨学金ともに約5万円くらいです。

Q. アルバイトは何をしてますか?

アルバイトはしていません。

Q. ひと月の大きな家計簿を教えてください。

食費が2万円、光熱費1万5千円、家賃が4万円、交遊費2万円くらいだと思います。

Q. 食事はどうしていますか?

朝は抜くことが多いです、昼はお弁当を作っています。夜は自炊したり、友人と食べに行ったりしています。

Q. おすすめの食堂などあれば、教えてください。

MOIMOIやZOOです。どちらもおいしいし、安いし、学校から近いし、おすすめです。

Q. 佐賀のおスマップットは?

唐津がおすすめです! 海で楽しめるし、イカの活き造りもすごく美味しいです。

Q. 佐賀大学での学生生活は、どうですか?

自分で思い描いていた大学生活とは少し違い、2年後期からが忙しいです。1~2年前期のうちにもっとバイトしたり、遊んだりしていろいろ経験しておいたよかったです。

Q. 将来の夢を教えてください。

大学で学んだことをいかした職に就きたいですね。そして結婚して、幸せな家庭を築きたいです。

先輩たち

厳しい就職戦線を勝ち抜いた

日本学術振興会特別研究員として、今の会社に入ったきっかけは？

私は、日本学術振興会特別研究員として、今の研究所で仕事をしています。博士課程在学時に、昆虫の親と卵のながの子（胚）が振動シグナルを介して交信している事実を世界で初めて明らかにしたことが評価され、第4回（平成25年度）日本学術振興会育志賞」を授賞し、現在のポストを得ました。

今のが入ったきっかけは？

私は、日本学術振興会特別研究員として、今の研究所で仕事をしています。博士課程在学時に、昆虫の親と卵のながの子（胚）が振動シグナルを介して交信している事実を世界で初めて明らかにしたことが評価され、第4回（平成25年度）日本学術振興会育志賞」を授賞し、現在のポストを得ました。



独立行政法人 森林総合研究所

むか い ひろ み
向井 裕美さん
鹿児島大学大学院連合
農学研究科修了

新社会人としてこれから目標を教えてください。

社会人と学生の大きな違いは、責任が問われる立場にあるか否かである、と私は考えます。恩師や家族への責任、研究所や学会などの組織への責任、そして、科学界や社会への責任——。学位を取得したいま、独立した一人の研究者として、社会人として、これらすべてを研究人生の中心に据えながら、さらに魅力的で創造的な研究を開拓していくたいです。

後輩へのメッセージをお願いします。

私は、最初から研究者になりたいという、強い意志を持っていたわけではありません。しかし、生物の驚きに満ちた不思議な世界に魅了され、自身の興味と好奇心の追求に對して真剣に取り組むうちに、研究を通して自らの生き方を見つめたい、と強く思うようになりました。可能性の「芽」は、思いがけないところに潜んでいます。それを見つけて交信している事実を

世界で初めて明らかにしたことが評価され、第4回（平成25年度）日本学術振興会育志賞」を授賞し、現在のポストを得ました。

今のが入ったきっかけは？

私はもともと電機メーカーを志望しており、その中で総合電機メーカーである弊社は、家電から宇宙事業まで幅広い事業分野をもっており、この会社に入れれば人々の生活をより豊かに、より便利にする仕事に携わると考へたからです。

新社会人としてこれから目標を教えてください。

まずは、技術者として必要な基本的な知識やスキルを身につける事です。特に私は、大学時代の専攻と違った分野

三菱電機株式会社

みや した りょう
宮下 遼さん
工学系研究科修了

で働いていくことになるため、より多くの事を学ぶ必要があると感じています。

幸いにも弊社では入社してからの1年間は研修生と呼ばれ、様々な研修やOJTを通して必要な事を学ぶ機会が設けられています。しかし、それだけに頼らず自主的な能力開発と併せて自分の力を磨き、将来的には社会をより豊かにする製品の開発に携わって行きたいと考えています。

後輩へのメッセージをお願いします。

社会人になつてまだ日は浅いですが、大学での事を今振り返ると4年間は本当にあつという間に過ぎて行き、その4年間を有意義なものに出来るかどうかは自分次第だと感じます。学生の間にしか経験できない事もたくさんあり、そこで学んだことは社会に出てからも無駄にはなりません。

就職活動においては、早い段階で自分と向き合い、どの様な事がしたいのか、その為には何をすればよいのかを具体的に考えて計画的に行動する事が重要です。また、学生時代に取り組んでいた研究だけに捕われず、広い視野を持つて、自分のやりたい事にあつた会社を探す事が大切だと思います。

日々を大切にして、後悔のない学生生活を送つて下さい。皆さんの夢が叶うよう、応援しています。頑張ってください。

夢を掴んだ

平成25年度の卒業生・修了生の就職率は、全体で**97.6%**(5月1日現在)となっていて、近年は高い値をキープしています。社会へ大きく羽ばたいていったOB・OGのメッセージをご紹介!

先輩からのメッセージ

メツセイジ

グループと就活中に出会い、興味を持つことがきっかけでした。「暮らし方を変える影響力」と「会社全体で前に進んでいく向上心」を選考中に感じることができたのも惹かれた部分でした。

新社会人としてこれから目標を教えてください。

まずは一人称で仕事を回せる人間になることです。初めて聞く単語や、分からぬ仕組みに戸惑うこともあります。が、学びそして実践していく中で自分のものにしていきたいと思います。将来はサービスを開発する側にも携わっていきたいので、現場で活動している今の経験と気持ちを大切にしながら、お客様の目線で業務を行い続けたいです。

後輩へのメッセージをお願いします。

自分らしく全力で今を楽しんでください。そして就活の際はどうしても自分本位になり過ぎてしまう事があると思いますが、是非企業のこともたくさん知つてほしいと思います。学生の枠組みだけでは想像できない部分もたくさんあります。その一面を知った後に再び自己分析等を行うとまた自分の違う一面を発見することができるかもしれません。

今のが入ったきっかけは?

文系だったこともあり、仕事に携わりながら専門的な知識を身に付けていたいと考えていました。その中で日本の通信技術を牽引するNTT西日本

新社会人としてこれからの目標を教えてください。

初めてのことばかりで、今は何事も勉強の毎日です。失敗もたくさんしています。

佐賀新聞社

ふじ わら しき か
藤原 織香 さん
文化教育学部卒業



今のが入ったきっかけは?
私は小さい頃からモノ作りが好きで、自分が作ったもので人を喜ばせるような仕事に就きたいと思っていました。

後輩へのメッセージをお願いします。

はじめ仕事を探すときに、ずっと続けられるようになると好きなことのできる仕事ばかりに目を向けていました。しかし、それよりも自分が学んだことをどのように会社で活かせるのか、活かしていきたいのかを考え見極めることが大切だと思いました。

今の自分には何ができるのか、何が得意なのか見つめ直すことが大切です。履歴書を書きながら考えていましたが、誰だって些細なことでも胸を張ることはあります。そんな些細な部分をのばしていけるように目標を立てることができれば良いと思います。どんな人も、自分に自信を持つて就活をがんばって欲しいと思います。



西日本電信電話株式会社

かとうしんごさん
経済学部卒業

この会社に入ったきっかけは? 文系だったこともあり、仕事に携わりながら専門的な知識を身に付けていたいと考えていました。その中で日本の通信技術を牽引するNTT西日本

～高校生と「夢」について語る～ワールドカフェ

大 学生活も残り1年しかなく、何か大学生としてできることはないだろうか。そう考えている時に、1年生の頃にお世話になった先生から「今度ワールドカフェというイベントがあるのだけれど、企画をしてみないか」という声をかけていただきました。そこで私は、同じ学部の星崎博希さんと宮本采さんを誘い、3人で企画を行いました。

このイベントは高大連携の活動の一環として実施され、佐賀東高校生を佐賀大学に招き、高校生と大学生が「夢」というものについて語り合いました。私自身、高校時代「夢」というものが定まっておらず、「何のために頑張っているのか」「何をがんばればよいのか」などわからないまま、漠然とした高校生活を送っていました。そこで、高校生に「夢」について語り合う中で、「今、できることは何なのか」ということを考え、少しでも有意義な高校生活を送ってもらいたいと思い、企画を立てました。

当日、参加した高校生は、大学生に負けないくらい自分の考え方や価値観を話し合いながらつけていました。その中で、悩み、必死に答えを見つけ

ようとする姿を多くみることができました。参加した高校生からは、「自分の意見を話すことができ、他の人の価値観や考えを聞くことができてよかったです」や「普段考えることのないことを考えることができた」、「改めて自分の将来と真剣に向き合うことができた」など嬉しいコメントを聞くことができました。

この経験によって、私自身、将来に



文化教育学部学校教育課程4年

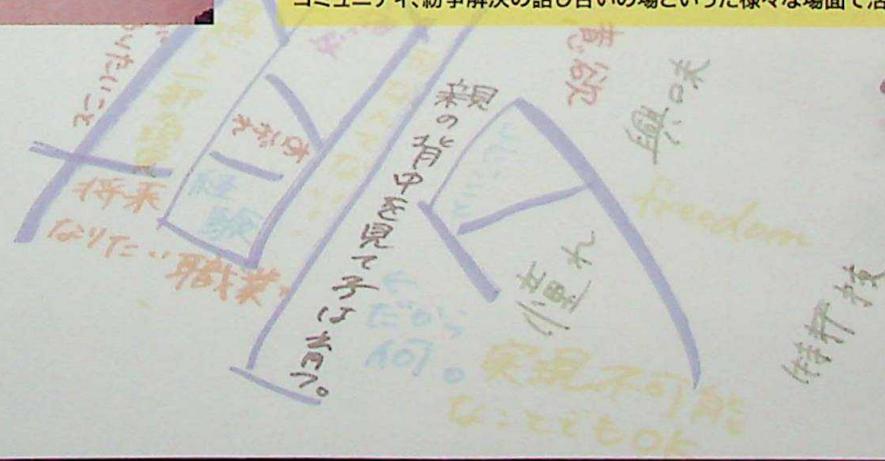


ついて向き合うことができました。また、新たな人や物事に出会うことができました。新たに何かに挑戦し、経験するということは、私を大きく成長させてくれます。これからも新しいことに挑戦し続け、私自身大きく成長し、今まで出会った人、これから出会う人に何か伝えることができたらよいと考えています。



ワールドカフェとは？

アメリカで開発された多人数参加型の“対話式”によるコミュニケーション促進法です。街中のカフェに見られるようなオープンな環境で、事前に設定されたテーマに沿って気楽で自然な対話を行います。現在では、大きな進化を遂げ、世界中の国々で、企業の戦略立案から研修会、コミュニティ、紛争解決の話し合いの場といった様々な場面で活用が進んでいるものです。



「探'sU」で探す、明日の自分。



「探'sU」編集会議

こんにちは。学生応援マガジン「探'sU」編集部の木村です。このたびは、「かちがらす」さんからこのような「探'sU」紹介の場を与えていただき本当に感謝しています。ありがとうございます。

さて、この「かちがらす」をお手にとっていただけている読者さんたちは「探'sU」ってなんぞ?ってなってますよね。なので簡単な紹介をさせていただきます!

「探'sU」("探す"と"saga university"との掛け字になっています。)というのは、佐賀大学生向けの学生応援マガジンです。佐賀大学の学生を対象に、同じ大学生や著名人の方々の考え方、価値観などを記事として扱うことで、悩みや問題を抱える仲間たちに一歩進む勇気を与え、大学生の有意義な過ごし方を考え、また行動するきっかけにしてもらおう、という雑誌です。全8ページで構成されていて、年2回の発刊を予定しています。また佐賀大学の大学事業の一環として準フォーマルな活動として位置づけられています。

このように大学事業の一環として活動しているので、半端は許されません。その分、学ぶことはすごく多く

て、苦しいですけど、雑誌が完成したときの達成感は何物にも代えがたいものです。このような機会を“学生”に与えてくれる佐賀大学は本当に素敵な大学だと思います。

私は、この「探'sU」が少しでも多くの佐賀大学生の人生の指針になったり、人生の指針を見つけるきっかけになれればいいなと思います。

私は運よく、この「探'sU」を通し



木村 悠作

経済学部経済システム課程3年



参加希望者への説明会

て、「こんな風に生きていきたい。」というものを見つけることができました。なので、「探'sU」製作に協力していただいた大学教職員の方々をはじめ、この佐賀大学に恩返しをしていきたいと思います。そのため、「探'sU」をもっと面白く、充実したものにしていきます。



メンバー募集中

連絡先: sadai.cds@gmail.com

地域ぐるみで 「ストップ!肝がん」

佐賀県の粗肝がん死亡率14年連続ワーストワンの汚名返上のため、佐賀県によって平成24年1月、医学部に「肝疾患医療支援学講座」が、医学部附属病院に「肝疾患センター」が開設されました。取り組みを以下にご紹介します。



えいこう じゅういちろう
江口 有一郎
医学部附属病院肝疾患センターセンター長
肝疾患医療支援学講座 教授

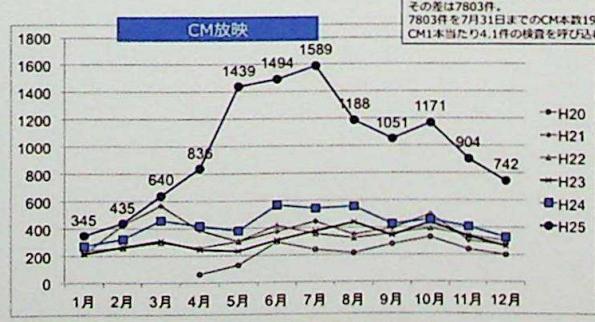
■肝疾患啓発事業

県内の肝炎ウイルス検査受検率の向上のため、写真のような県内のイベントでの出張肝炎ウイルス検査を佐賀県と協力して実施しました。平成25年2月1日からサガテレビ、NHK佐賀放送局、佐賀新聞などの県内のメディアおよびJAさが、佐賀県漁協、佐賀県商工会、ロータリークラブ等にご協力いただき、肝炎ウイルス検査の受検率向上が得られました。多職種協働による啓発が健康に関する一般市民の行動変容に作用することを明らかにしました。NHKの「チョイス@病気になったとき」でも本県の肝炎啓発について取り上げていただきました。



出張肝炎ウイルス検査

マルチメディア+多職種協働による啓発により肝炎ウイルス検査受検数は増加した



月平均対前年比 H23:98% H24:137% H25:226%

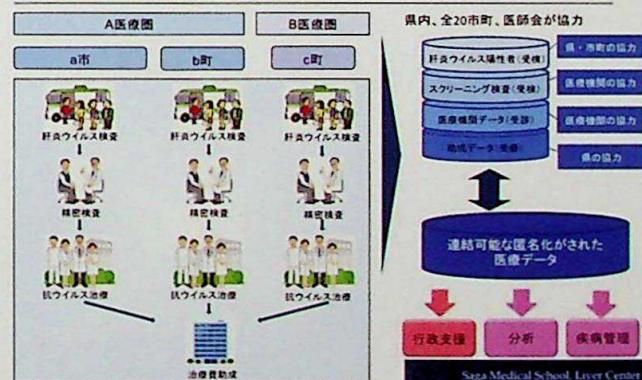
Saga Medical School, Liver Center

■佐賀県肝疾患データベース構築

肝炎ウイルス検査での陽性者+医療機関通院者を連結可能匿名化処理によりデータベースに格納、分析し、佐賀県全体でウイルス性肝疾患管理を目指しています。平成26年度からは県内自治体での受診勧奨に活用予定です。

当講座の目的は佐賀県の直面する医療問題を地域に密着して課題を解決することです。「肝がん日本一の汚名返上のための講座」は全国でも類を見ない部門で、佐賀県の行政職の皆さんや佐賀県や医師会に指導頂きながら日夜、取り組んでいます。平成26年度からはこの地域ぐるみの肝疾患対策についての取り組みに対して平成26年度厚生労働科学研究(肝炎等克服政策研究事業)「効率的な肝炎ウイルス検査陽性者フォローアップシステムの構築のための研究」で佐賀分科会を立ち上げて佐賀システムの全国展開への方法開発をしています。

佐賀県肝疾患データベースの構築
個人情報保護ガイドラインを遵守した疫学分析を開始



平成26年度 文部科学大臣表彰 「科学技術賞(研究部門) 受賞!

平成26年度文部科学大臣表彰・科学技術賞(研究部門)を受賞致しました。

受賞の対象となった研究は「視線入力システム及びその応用に関する研究」です。

私の研究理念はHuman Oriented(人間指向学)であり、人間を中心据えた科学技術です。

如何に科学技術が発展した世界が出現しても、人間が主役でなければなりません。科学技術の進展による利便性を如何に人間が享受するかが重要と考えています。科学技術を間違った使い方をして人間の脅威になるなどもってのほかです。情報通信に係る科学技術は医療・健康・介護・福祉、農林水産資源管理、環境・防災等の分野で進展させるべきと考えています。また、誰もがその恩恵に浴することができなければならないと考えています。

視線入力システムはこのフィロソフィーから生まれました。コンピュータ画面のキーを見つめるとそのキーを選択したとみなす入力方法です。この研究は肢体不自由の学生が入学したことが切掛です。また、ALS(筋萎縮性側索硬化症)の患者から是非使用してみたいとのご要望があり、患者の使い勝手を良くするように何度も改良を加えて完成させたことも研究の大きな支えになりました。また、佐賀県下の10社の情報企業に事業組合を構成していただき、製品化していただいたことも励

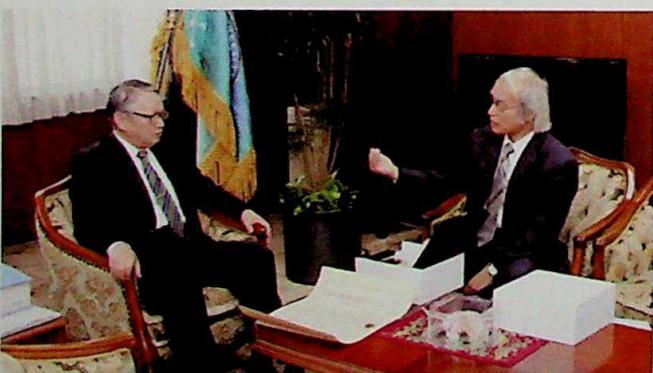


新井 康平
工学系研究科
知能情報システム学専攻 特任教授



佛淵孝夫学長と記念撮影

みになりました。これに入力文字の読み上げを追加して視線だけで会話ができるように、また、ロボットアームを視線で制御して摂食支援したり、電動車椅子を視線で制御して所望の場所へ移動できるようになりました。さらに、ヘッドマウントディスプレイ視線入力を眼鏡に備わせて、スマホと組み合わせて「眼鏡コンピュータ」にもしてみました。3,100万人を越えた高齢者、366万人に達する障がい者の福音となり、健常者の利便性の向上につながることを願っています。



佛淵学長への受賞報告



視線入力システム

住友商事「東日本再生ユースチャレンジ・プログラム2014」に採択!

～復旧から復興へ～ これからの「ropE」

私は平成23年3月11日の東日本大震災の現状をテレビで見て、自分にできることはないかと思いながらも、何もできないまま佐賀大学に進学しました。震災から3年が経過し、大震災が起きたことや現地の人々の想いの風化を防止するという形で佐賀からでも支援ができる事を知り、ropEとして活動しています。具体的には、毎月11日の月命日にキャンドルを灯す「ともしびプロジェクト」や、震災について考える場を提供すべくワークショップなどのイベントを企画運営しています。他にも、佐賀大学生協にて震災グッズの販売や、地域のイベントなどでブース出店もしています。チーム名は、被災地のために何かやりたいけど一歩が踏み出せない人を引っ張り上げる「縄」(ロープ)になりたいという思いが込められています。

そして平成26年度、ropEのプロジェクトは、住友商事様主催の「東日本再生ユースチャレンジ・プログラム2014」に採択され、助成金をいたしたことになりました。このプロジェクトは、住友商事株式会社様が、東日本大震災の被災地の地域再生と被災者の生活再建を願い、その再生過程に参加するユースを応援するものです。東日本大震災から4年目である今



きよはら 一生
清原 一生

さがん東北応援チームropE代表
理工学部都市工学科3年



年度のropEは、毎月11日の「ともしびプロジェクト」に加え、新たなプロジェクトである被災体験キャンプや、東北食体験などさまざまな活動を予定しております。ひとりでも多くの方との出逢いから、佐賀という離れた地で東日本大震災の風化防止や、次の防災・減災へつなげたいと考えています。

私たち、さがん東北応援チームropEは佐賀大学を拠点とした東北支援団体として、佐賀の学生に被災地に対する興味を持つてもらうための活動を今後も行っていきたいと思います。皆様との絆を胸に、ropEは変化と進化をしていきます。今後もお互いに東北への想いを共有できれば幸いです。私たちropEについてや、各イベントに興味のある方は是非ご連絡ください。



ともしびプロジェクト

連絡先: teamrope.3.11@gmail.com

芸術学部・教育学部 新生へ

地域とともに
新しい佐賀大学を
めざして



平成25年10月、佐賀大学のキャンパス内に国立の総合大学では初めてとなる「佐賀大学美術館」が誕生し、大きな注目を集めました。

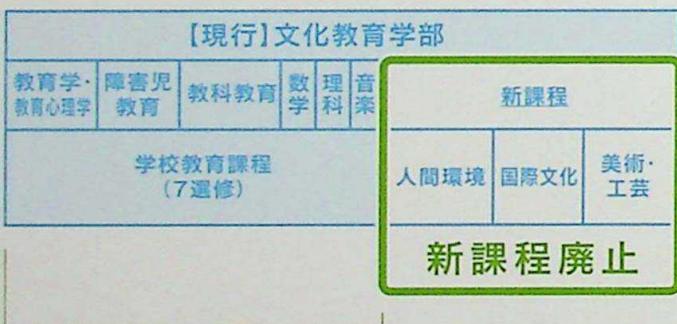
また同年11月には、平成28年に迎える有田焼創業400年を契機として、県内の陶磁器産業が次の100年にも栄えるような人材、技術、文化などの基盤を強化し、地域振興、県政発展に資するための基本合意書を佐賀県と締結し、県立有田窯業大学校を佐賀大学に統合する検討を開始しました。

平成28年4月の統合に併せて、現在の文化教育学部を再編し、「教育学部」への改組と「芸術学部」の新設を目指した計画を進めています。

「教育学部」は、幼少連携、小中連携の教育を重視し、地域の教育課題への対応や、子供一人ひとりの学習意欲を高めながら学力を向上させるための指導力を持つ質の高い教員の養成に取り組んでいきます。

一方、「芸術学部」は、有田焼をはじめ、日本画・西洋画・彫刻・デザインなどの専門性の高い人材を育成する「芸術表現コース」と、芸術に関する専門知識や実践力を身につけ産業・流通に結び付ける人材を育成する「芸術マネジメントコース」で構成し、佐賀大学の特色・強みである美術・工芸の伝統と実績を引き継ぎながら、今までにない新たな「芸術学部」の誕生を目指しています。

文化教育学部の改組と新学部設置構想



再編

教員養成系改革

教育学部(仮称)	
学校教育課程	
幼小連携教育 コース	小中連携教育 コース
◆発達支援教育専攻	◆初等教育主免専攻
◆特別支援教育専攻	◆中等教育主免専攻

*平成28年度から文化教育学部の募集は停止しますが、平成27年度までに文化教育学部に入学した学生は卒業まで学部・学科の変更等はありません。

新学部構想

芸術学部(仮称)	
芸術学科	
芸術表現コース	芸術マネジメントコース
◆美術・工芸専攻	◆キュレーター専攻
◆有田セラミック専攻	◆フィールドデザイン専攻
◆メディアデザイン専攻	



*設置認可申請に向けて構想中であるため、今後、名称など変更することもあり得ます。

学長賞受賞者の表彰



佐賀大学では、学術研究や文化活動、スポーツなどで活躍した学生及び学生団体を表彰しています。第14回目となる平成25年度は、卒業・修了生5名、在校生4名と2団体が、佛淵孝夫学長より表彰を受けました。

*学年は平成26年4月現在のものです。

文化教育学部
学校教育課程／4年

宮本
采

文化教育学部
学校教育課程／4年

宮川 夏実

第17回PIARAピアノコンクール全国大会(東洋ピアノ製造株式会社後援)において、デュオD部門第1位と浜松市長賞を受賞した。

NPO法人佐賀大学スーパーネット／代表
(経済学部 経営・法律課程／4年)

田中 慶陽

学内ペットボトルの分別回収と集めたキャップを資源として現金化し、開発途上国にワクチンとして届ける活動を積極的に行ってきました。2014年1月、一般財団法人学生サポートセンター「学生ボランティア助成事業」に採択され、表彰状と助成金10万円が贈呈された。また、本学が取組んでいるエコアクション21にも積極的に協力をしている。

医学部バスケットボール／代表
(医学部 医学科／3年)

宮崎 研丞

第47回全日本医科学生体育大会王座決定戦
バスケットボール部門において、優勝した。

教育学研究科
教科教育専攻／2年

八頭司 鳩

九州・山口各県で活躍するプロの作家が中心に発表する第22回記念英展(田川市美術館)において、史上最年少で大賞を受賞した。また、三菱商事主催の「三菱アートゲートプログラム」奨学生(奨学金100万円)に教育系学部出身で初めて選ばれた。

文化教育学部
学校教育課程／4年

増村 葵

第63回佐賀県美術展覧会(県展)において、日本画、洋画、彫刻、工芸、書、写真、デザインの7部門1084点のうち、各部門最高賞の県知事賞受賞作から大賞を受賞した。



学長賞授与式(卒業生)



学長賞授与式(在校生)



医学部
医学科

黒木 崇子

The 29th International Congress of the
Medical Women's International Association
"Awards for Excellence"(優秀賞)を受賞



文化教育学部
学校教育課程

高祖 綾

第65回毎日書道展大字書部U23毎日賞を受賞



農学研究科
生物資源科学専攻

湧川 盛洋

2013 Belfort ITU Long Distance Triathlon
World Championships 視覚障害者部門全盲
クラス(TRI6a)伴走者で金メダルを獲得



工学系研究科博士後期課程
システム創成科学専攻
先端融合工学コース

長尾 淳司

日本機械学会若手優秀講演フェロー賞を受賞



鹿児島大学大学院連合農学研究科
農水圏資源環境科学専攻

向井 裕美

第4回(平成25年度)日本学術振興会育志賞を受賞

チアーディング部(鍋島キャンパス)



代表

合田 雪乃

医学部看護学科3年



私たちは、佐賀大学医学部チアーディング部STARRYです☆現在、1年生8名、2年生10名、3年生16名の計34名で活動しています。女の子だけの部活で、先輩後輩仲が良く、部員みんなでお花見に行ったり、キャンプに行ったりと、アットホームな雰囲気で活動しています(*'ω'*)

曲の中にダンスとスタンツを組み込んで、皆さんに楽しんでもらえるように、笑顔になってもらえるように、「感動させるチア」を今年のモットーにして頑張っています。

発表の場としては、医学部主催の部活動懇親会などがほとんどですが、地域のお祭り、様々な催し物など、学外学内問わず行っています。部員はほとんど全員が初心者です。でも!! 可愛いダンスと迫力のあるスタンツをみんなに届けられるように、みんなで教え合いながら、発表の場に向けて日々練習に取り組んでいます。



アメリカンフットボール部(本庄キャンパス)



主 将

中北 慎太郎

理工学部物理科学科4年



こんにちは。佐賀大学アメリカンフットボール部TOMCATSです。平成26年は7人の1年生が新たに仲間に加わり、選手23人、マネージャー10人、計33人で活動しています。現在、当部活は九州学生リーグの2部リーグに在籍していますが、いずれは「1部昇格」を達成し、また、チームそのものが「1部定着」ができるよう、選手・マネージャー一丸となり練習に励んでいます。組織運営、涉外も自分たちで行っているので、4年間で見違えるほど逞しい人間に成長できる部活であると実感しています。

また、卒部生には警察、消防などの公務員や銀行員になられた方、大学院に進学される方、更にその後研究職に就かれる方もいます。

「佐賀大学トムキャッツ」もしくは以下のURLにアクセスして頂きますと、日々の活動の様子や試合日程等を更新しておりますので是非ご覧ください。今後ともご声援よろしくお願い致します。 <http://sagauniv-tomcats.jimdo.com/>



CAFE SONESS

佐賀大学美術館に平成25年10月にオープンしたカフェです。福岡にある本店の「CAFE SONESS」は開業して16年を迎えるカフェで、福岡のカフェブームの始まりのカフェとして認知され、小さいカフェですが今までもこれからもたくさんの文化やムーブメントを作っています。メニューは自家製の生パスタをメインに週替わりランチや月替わりのご飯プレートなどのランチメニューや自慢の手作りスイーツ、夏の時期にはピアガーデンなども行っています。お得な学生限定ランチもあります。今後は大学のカフェ、美術館のカフェとして農学部の野菜を使ったメニュー、学生とのイベント、美術館とのコラボメニュー、カフェ独自のネットワークを使ったワークショップやイベントなども予定しています。

学外の方も学生・教職員の方も是非一度ご来店ください。



◆営業時間

月～土／11:00～20:00
日／11:00～19:00

第7回『大学は美味しい!!』フェアに出展

平成26年5月28日(水)～6月3日(火)、全国各地の大学自慢の「ブランド食品」が新宿高島屋に集結する『大学は美味しい!!』フェアに今年も参加しました。

第1回から出展している「バラフ」をはじめ、佐賀大学オリジナル清酒「悠久知醉」、国産初のグレープフルーツ「さがんルビー」、そして今回は新たに、さがんルビーの果汁と純米酒をブレンドして造った爽やかな風味のリキュール「さがんルビーのお酒」を出展しました。

理事をはじめ、教職員や学生が本学のブランド商品をアピールしました。訪れたお客様の反応も上々で、完売してしまう商品もあるなど、大盛況でした。



第7回「大学は美味しい!!」フェアの様子

佐賀大学メールマガジン登録受付中!!

読んで役立つ情報満載！！

登録は→ <http://www.saga-u.ac.jp/mailma/>

または 佐賀大学 メルマガ 検索



UNIVERSITY
ACCREDITED
Mar. 2010

編集後記

本号の特集の一つは「夢を掴んだ先輩たちからのメッセージ」です。売り手市場と言われるようになってきていますが、やはり厳しさは同じです。本学の昨年度の就職率は97.6%で、前年度より2.2% 上昇し、過去5年間で最高となりました。景気の持ち直しという背景はありますが、本学が就職こそ大学の真価が問われる重要な指標と位置づけ、キャリアセンターを中心に、教職員一丸となって、取り組んできた成果だといえるでしょう。学長自ら企業訪問をしたり、就職のための特別講座を開いたり、インターンシップを増やしたりと、兎に角、学生とのコミュニケーションを密にして全学体制で取り組んでいます。

トピックスとして取り上げましたが、現在、本学は平成28年度を目処に、芸術学部と教育学部の2新学部開設を構想中です。芸術学部が実現すれば、国立総合大学としては全国初となり、しかも有田セラミック専攻が入る予定で、地元とのコラボにも期待大です。大学美術館をもつ大学に、更なる魅力が加わることになります。今後、新学部構想の最新情報は本学ホームページで随時お届けする予定です。ご期待ください。

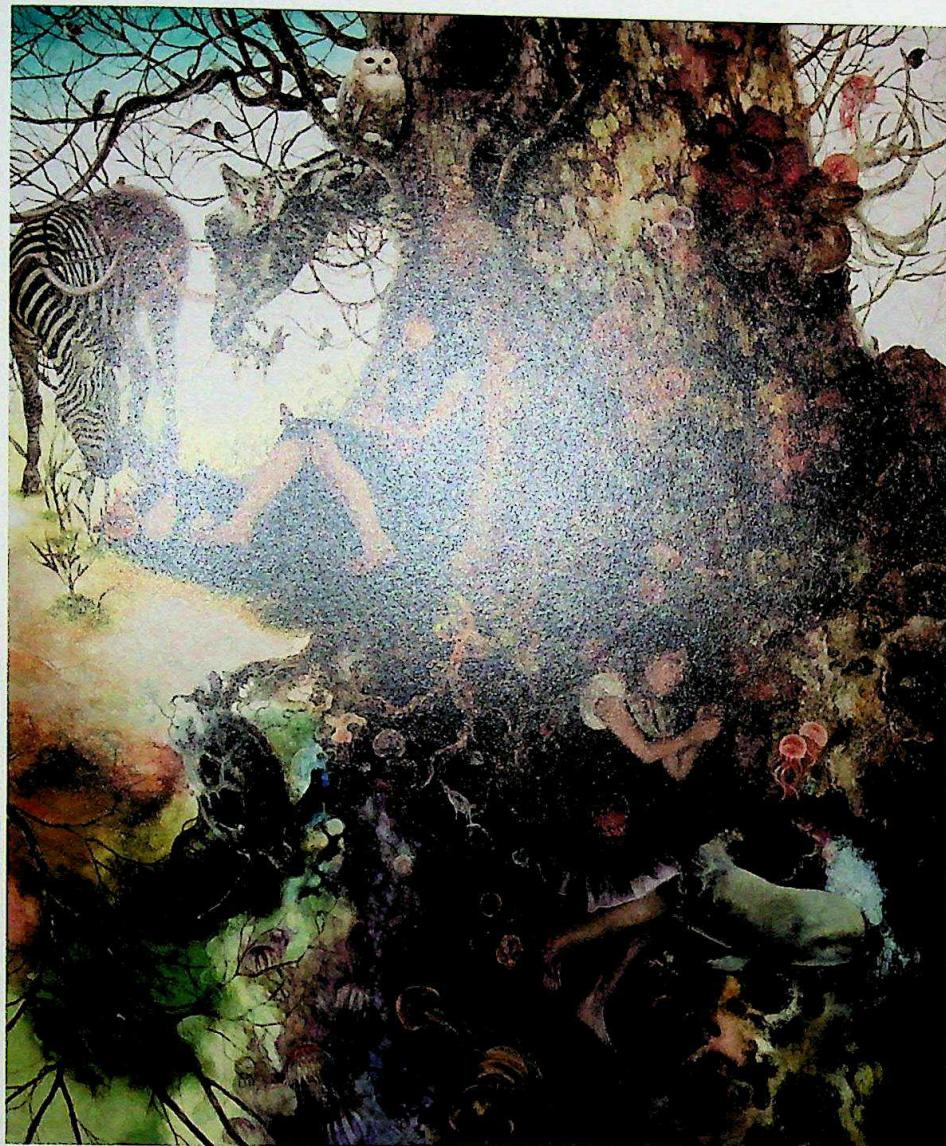
(広報室長 早瀬博範)

誌上ギャラリー

「かかずらう」

(第90回白日会展にて、白日会賞と損保ジャパン美術財団賞を受賞)

まつもとみお
松本 実桜(大学院教育学研究科 美術教育専修1年)



【作者プロフィール】

- 1991年 佐賀県唐津市に生まれる
2011年 第94回佐賀美術協会展 県文化団体協議会長賞
2012年 第95回佐賀美術協会展 佐賀市長賞
2014年 第90回白日会展 白日会賞・損保ジャパン美術財団賞

【作者コメント】

誰しもが未来への希望や期待を胸に抱く一方で、同時に膨れ上がる恐れや不安と葛藤しながら前へ進んでいくのではないかと考えています。

結びついで離すことのできない両者を抱えながら、強く生きていこうとする人間の様を描きたいという思いのもと、制作しました。

